



第147話 まんが:じっく

お米栽培の一年

～イネの赤ちゃんを探してみよう～



主人公の竹山はなさんは、現在小学5年生。JAでは、小学5年生を中心に、稲作の体験学習など食農教育を支援しています。7月の田んぼでは、イネの茎の中に小さな幼穂が作られます。この幼穂を観察してみよう。



編集後記

▽今月号の表紙は七夕をテーマに、竹笹にさまざまな飾りつけをしたり、短冊に願い事を書いたりして撮影しました。一般的に七夕は7月7日ですが、旧暦にあたる8月初めにかけて各地でさまざまな祭りやイベントが行われています。吹き流しは織物や裁縫の上達を、網飾りは豊作や大漁を願うなど、七夕飾りの意味を改めて知る機会にもなりました。

(阿部)

▽今回特集で紹介した野菜出発式は、なんと10年ぶりの開催。取材や執筆のために過去のこしえるを振り返ると、当時の生産規模の大きさに目が行き、生産者数や栽培面積が減少する現状に切なさを覚えます。この状況を打破すべく、野菜協議会の設立など、生産者の皆さんは産地振興に向け新たな道を進んでいます。情報発信という手段で自分も応援したい所存です。

(熊谷)

